



会員数	334-E 地区	2,689 名 (4月末現在)
	長野 LC	127 名 (5月末現在) (家族会員 54 名含む)

No.607

発行日 2018.6.1 334-E 地区
長野ライオンズクラブ
広報委員会発行

334複合地区
スローガン
(2017~2018)

輝く未来へ進化する ライオンズム・ウィサーブ

第64回 334-E地区年次大会開催

幹事 L.若林 恒雄

第64回334-E地区年次大会が、5月19日(土)に上田市のサントミュージゼで開催され、長野ライオンズクラブからは12名が参加しました。

地区年次大会は、地区内51クラブメンバーが上田の地に集い、友情・親善・相互理解を深める年1回の場合であります。長野クラブの代議員数は12名ですがもっと多くのメンバーに参加いただければよかったですのではないのでしょうか。

大会登録に続き、次期地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー選挙会が登録受付の後行われました。選挙会が終了し、代議員総会開始まで約1時間ほど時間に余裕があり参加メンバーが手持ち無沙汰の中、L.山浦悦子のお心遣い?があり、大会役員控室の1室を用意していただきましてしばしの休憩(お茶付です)ができL.山浦悦子には感謝いたします。

代議員総会第1部では、開会宣言・開会ゴングから始まり代議員分科会では第1~第5分科会に分かれ代議員提出議案及びシンポジ

ウムが各分科会でおこなわれ、代議員総会第2部に引続き開催され、第2部では各分科会の審議結果及び承認の中では、日本・フィリピン合同医療奉仕活動の継続についてはキャビネット一任したとの趣旨説明がなされた。

指名選挙委員会の発表・次期地区大会開催地及びホストクラブの発表が引き続き行われ代議員総会が終了しました。

昼食後、大会式典が行われ、長野ライオンズクラブ名誉顧問である阿部守一長野県知事が来賓祝辞をされ、本県の活力の源である「学びと自治の力」政策の推進のエンジンとして、協働・連携を長野県連携協定推進室からの支援協力について引続きお願いがされました。式典では次期ガバナーエレクトL.菅沼哲夫(飯田LC)が紹介され、次期アクティビティスローガンが発表、キーの引継ぎで盛り上がった後、閉会宣言・閉会ゴングで終了しました。参加メンバーご苦労様でした。



2017～2018 役員退任のご挨拶

会長 L. 原田 美登

早いもので、2017年～2018年の役員任期は間もなく満了となります。この1年、幹事、会計を始め八役の方々、理事会の面々、そして何よりもクラブメンバーの皆さんにご支援ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

途中において、少々体調を崩し、9月7日のガバナー公式訪問、並びに同月の理事会は欠席を余儀なくされ、体調管理に課題のあったことを反省しております。

クラブ運営に関しては、自身の力不足もあり、当初考えて居たことに比し、不十分であったと内心忸怩たる思いがあります。

世間では区切りの付いた時に「自己採点は？」と問われますが、同様の質問に答えるなら「65点」で合否ギリギリでしょうか。

会長スローガンは「55年の歴史に学び、愛と労働の奉仕」としました。常々、多くの先達によって築かれた、わがクラブの歴史は極めて重いと感じていたからです。

結成55年以降に入会されたメンバー（30数名）に記念誌を差し上げたのは、歴史の一端を共有して欲しいとの思いからでした。今後も記念誌の残余がある限り、継続されることを願っています。

また、将来は当クラブから地区ガバナーをとの思いから、「育成指導委員会」に検討をお願いし、方向性を示して頂きました。更なる具体的な議論を期待しています。

一方、クラブ内には、当然のことながら、様々な経歴やお立場の方々がおられます。そうした中であって、「親しき仲にも礼儀あり」が、少々疎かになっていないか気になります。文字通り老婆心ながら…。

改めまして、一年間ありがとうございました。

第一副会長 L. 佐藤 一夫

今年度、第一副会長を仰せつかり一年間活動を行い、今までに経験のない事が多くとまどいがありました。

会長、スローガンと基本方針を大事にと思いで足手まといにならない様にと活動してきましたが、10年ひと昔といいますが、キャビネット、2R、内と外と大変忙しい所を拝見し、会の流れがわかってきたように思い、またアクティビティについても大きな変化もあり、いままでに経験のないことがいっ勉強になりました。

会においても皆様にご協力いただきまして前に進む事ができ有り難うございました。

次期も皆様方にはご協力、ご指導をお願いいたします。

第二副会長 L. 山際 悟郎

第二副会長を拝命してから、早1年が経とうとしております。

今年度は、原田会長の「55年の歴史に学び、愛と労働の奉仕活動を！」というスローガンのもと、ふれあいコンサート、少年硬式野球大会、善光寺雲上殿清掃、環境子どもサミット、クリスマス会、献血・献眼推進活動などの恒例事業や、車椅子マラソン、薬物乱用防止県民パレードへの参加など多数のアクティビティを実施いたしました。

また、各アクティビティの資金獲得のためのチャリティゴルフ大会も盛大に行うことができました。

いずれのアクティビティも各委員会の委員長が中心となり、委員会メンバーの協力を得ながら実施することができ、また、多数の会員のご参加をいただきながら成功を収めることができました。

私としましては、何分、慣れないことも多く、ご心配やご迷惑をお掛けしたことも多々ございましたが、原田会長、若林幹事はじめ八役の皆様のサポート、先輩ライオンからのご指導・ご鞭撻、若手ライオンの皆様の積極的なアクティビティ参加などにより、1年間を無事過ごすことができましたことを感謝御礼申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

第三副会長 L. 杉村 智代

皆さま、1年間ありがとうございました。

会員相互の親睦をはかりつつ、笑顔でクラブ活動が出来るお手伝い出来ていましたでしょうか。

特別委員会、高木委員長はじめとする会員厚生・ファミリー委員会の皆さんには、大変ご苦勞頂きました。ありがとうございました。

少数精鋭の委員会メンバーがしっかりと団結して活動出来たので、メンバーの皆さんにしっかりと笑顔を運ぶことが出来たのではないかと考えています。

長野ライオンズクラブの役員として活動した1年でしたが、なかなか奥が深く、まだまだ分からないことが沢山あるように思います。

今年度の活動を糧として、1日1日を過ごしていきたいと思っております。

ありがとうございました。

● 1年間ありがとうございました ●

幹事 L. 若林 恒雄

原田会長のもとスローガンである「55年の歴史に学び、愛と労働の奉仕活動を」をもとに1年間新たなクラブ運営の一役を担っていきたく「ライオンズクラブの紋章には2頭のライオンが描かれており、1頭は輝かしい過去の歴史を、もう1頭は未来の活動を見つめている」頭に刻み幹事役を務めてまいりました。

この1年間がむしやらに原田会長の元、番頭役として八役会及び理事会、例会を事務局と連絡を密にし、無事幹事としての仕事を終えることは第一・第二・第三副委員長のご協力をいただいたことが大きいと思います。また、各委員会の皆様にもご協力いただき誠にありがとうございました。

会計 L. 内田 雅己

本年度会計を務めさせて頂きました。原田会長、若林幹事、八役のみなさまのご協力により残すところ会計報告と来年度予算案の作成のみとなりました。1年間会計をやってみて思うのは経営と同じで経費を抑える事です。まずは簡単などころから、例会の出欠は必ず返信する。参加できなくなった場合は連絡を入れる。新年度はここから徹底しましょう！

メンバー全員が協力し合い楽しいクラブ活動ができればと思います。1年間ありがとうございました。

テールツイスター L. 市川 さとみ

私が、テールツイスターを経験した中で最も強く記憶に残っているのは、お打ち合わせなしで急遽お願いしたにも関わらず、名誉会員の阿部知事が、当日欠席の副テールツイスターの代わりに快くお引き受け下さり、ドネーション集めをご一緒したことです。

その気さくさと、臨機応変なお姿に、ライオンの皆様から、沢山のドネーションを賜りました。

一年間、微力ながら、皆様のおかげをもちまして、テールツイスターを努めることができました。ありがとうございました。

今後の長野ライオンズクラブのご活躍と、ご発展をお祈り申し上げます。

ライオンテーマ L. 小林 正直

私は仏頂面で言葉に配慮がありません。男なら誰にも媚びず、齒に衣着せぬ率直な表現で良いのだと勝手に思い込んで生きてきました。しかし、「人から愛される人」を観察しているとあることに気が付きます。それは「話す言葉が魅力的なこと」。愛される人は、愛される言葉を使っている。このことに気が付いてしまいました。では、「魅力的な言葉」とは、どんな言葉をいうのでしょうか？

- ・愛のある、明るい言葉
- ・聞いていて、自分も相手も、うれしくなるような言葉
- ・さりげないけど、思いやりのある言葉
- ・思わず笑うような、ユーモアのある言葉
- ・この言葉を聞くと、「よし、やるぞ！」と、やる気が満ちてくるような言葉
- ・押しつけがましくなかったり、上から目線でなくて、さわやかで心地のいい言葉

こんな言葉をしゃべっている人はすごく魅力的です。「魅力的な言葉」が使えると、非常に便利なものです。何かトラブルやピンチにあったときも、たったひとりで、切り抜けることができます。例えば、こんな話があります。

昔、ある武将が、自分の殿さまの悪口を、ちょっと仲間に話したことがありました。その話が、回りまわって、殿さまの耳に入ってしまった。

「オマエ、最近、オレの悪口を言っているらしいけど、どういうわけだ？」

殿さまはかなり怒っていました。

武将は、こう言いました。

「私は、殿さまの悪口を言ったのではありません。ちょっと泣き言を言ったのです。

昔は一緒に酒を飲んだり、野山をかけまわったりしていたのに、最近はひとつも声がかからないではありませんか。私も人間ですから、寂しくもなります。

時々でいいですから、ひと声、おかけください。それだけで、幸せでございますから」。

そう言われた殿さまは、こう言ったそうです。

「そうか…、オレが悪かったな。これからは気をつけるよ」。

この話のポイントは、緊迫した雰囲気の中でも、ちょっと機転のきいたことを言うだけで、その場の雰囲気がおふとなごむことがあります。魅力的な言葉を話せる人は、それだけでツキを持っている。まさに「言い方上手」は「生き方上手」だといえるでしょう。言葉というのは、その気になれば、誰もがタダ（ゼロ円）で変えることができるものです。また、言葉を魅力的にすると、とたんに運勢が良くなります。ですが、多くの人は、「言葉なんかで運勢が変わったら、警察いらない」とか、「口が悪いのが私の個性なのだから、放っておいて」とか言って、開き直ったりします。そして、いつも人とトラブルを起こして、苦しい人間関係の修行を、永遠に続けることとなります。結果として、「素直に魅力的な言葉を学ぶ人」と、どんどん差がついてしまうのです。

一年間、ライオンテーマとして、上記のことに心がけてきたつもりですが、何分にも浅学非才が故に失礼や至らぬ点があったことをお詫び申し上げ、ご挨拶といたします。



長野ライオンズクラブ チャリティゴルフ大会

2018.5.22
長野カントリークラブ



5月22(火)長野カントリークラブを会場に「第15回チャリティゴルフ大会」が開催されました。

チャリティゴルフは当クラブの一大イベントです。

クラブメンバーは当日朝6:40に集合時刻前から集結し、参加賞の袋詰め、受付準備、賞品授与会場の設営等を、当クラブ持ち前のチームワーク(笑)でスムーズに完了。ゲストを爽やかにお迎えすることができました。

当日の天気は、わたくし当日までのお家で一週間おりこうに過ごしていたのをお天道様が見ていたのでしょうか！

当日は快晴、気温は30℃近くまで昇り、真夏を思わせるほどの暑さでしたが、会場の長

野CCは時より吹く爽やかな風が心地よく絶好のゴルフ日和となりました。

誰かがおっしゃっていましたが、当クラブのコンベは毎年天候には恵まれているそうなので、来年の委員長(L.菅沼)も行いがよければきっと晴れるでしょう(笑)

プレーは飯綱、戸隠、高妻ともに8:00にスタートし、私自身も今シーズン初のゴルフということもあり楽しみにしていましたが、前日のイメージトレーニングの甲斐も虚しく、安定の100オーバーそれでも同じ組でプレーしたゲストメンバーと楽しいゴルフができ、来年もぜひ参加したいという嬉しい言葉もいただきました。

男子優勝は富田泰治様、女子優勝は宮本文世様
今年も総勢202名の方に参加していただきました。毎年の事業ですが、これだけの大人数が動員し、滞りなく運営ができていることに、当クラブの凄さを感じます。

事業委員長をはじめ、市民委員会のみなさん他各ライオン、また、ゲストで参加していただいた皆様に感謝いたします。

(市民委員長 L.熊木 宏行)

献血アクティビティー 献血にご協力下さい!!

過日5月9日に長野市役所で早朝より献血アクティビティがありました。

当日は5月かと思うほどの寒さで大変ではありましたが、15名以上のライオンにご参加いただきました。

気持ちよくティッシュを受け取ってくれる人、なかなか受け取っていただけない人、色々な方がおりましたが、無事に8時20分ご

ろすべてのティッシュを配り終え終了となりました。終わるころには寒さで体が震えていましたが達成感と終わったー！という気持ちでいっぱいになりました。

今年は例年になく三献推進委員会はアクティビティが多くありましたが、毎回多くの方々にご参加いただき心より感謝申し上げます。

不慣れな委員長ではありましたが皆様に支えていただき終えることができました。ありがとうございました。

(三献推進委員長 L.阿部 満)

環境保全に取り組む世界奉仕ウィーク ～ 清掃活動 ～



環境保全の取り組む世界奉仕ウィーク！という事で、我が長野ライオンズクラブでは、至る4月21日に雲上殿の清掃活動を行いました。活動内容は、草刈り作業を行わせて頂きました。

雲上殿での草刈り作業は、長野ライオンズクラブにとってはおなじみ行事となっておりますが、通年は6月～9月の真夏に行っているため、毎回膝丈くらいまでの草が生えております。その為、全て御好意で持ち寄って頂いている軽トラックのダンプや、乗用タイプの草刈りマシン2台と数台のビバー草刈機をフル活動して、作業をしております。しかし今回は4月という事で、それほどまでは草も伸びておりませんでしたので、草刈りと石拾いを同時に行わせて頂きました。

晴天にも恵まれ、又いつも同様沢山のメンバーの方々にご参加頂きましたお陰さまで、作業はスムーズに進行する事が出来ました。その結果、作業をしながらメンバー同士のコミュニケーションも同時に取ることが出来たのだと、感じさせて頂きました。非常にいい雰囲気の中、清掃活動を行うことが出来ました事に、感謝申し上げます。

これからが夏本番！今後共雲上殿清掃活動宜しく願いいたします。

(環境保全委員長 L. 宮坂 雅樹)

2リジョン合同環境保全活動 ～ 河川清掃 ～

5月26日(土)、2R合同の環境保全活動として、小布施橋周辺の河川敷清掃が行われました。ガールスカウト・ライオンズ13クラブの総勢72名の中、当クラブからは16名が参加し見事な出席率でした。開会式のあとそれぞれの持ち場のゴミ拾いを行ない、周辺は比較的整備されておりゴミも少なかったのですが、環境保全活動の一旦を担う事が出来ました。爽やかな空気の中での奉仕活動であり、気持ちの良いひと時となりました。

参加されたライオン大変お疲れ様でした。

(広報委員 L. 徳嵩 ことい)

—— 5月定例理事会 報告 ——

2018.5.17 於：ホテルメルパルク長野
議事

1. 退会者の件
2. 地区ガバナー・ZC選出の件
3. 長野ライオンズクラブ会則について
4. 長野みずすLCチャリティゴルフの件
—— 以上承認 ——

報告事項

1. 市立長野中学校からご依頼の件
2. 1Z合同アクティビティ収支報告について
3. 334-E地区第64回年次大会について
4. 334複合地区第64回年次大会について
5. 5月メークアップ受付当番について

(文責 L. 矢島 利昭)

5月の献血実績 三献推進委員会

於：長野市役所 (5月9日)

400mL	200mL	合計	血液量
47人	0人	47人	18,800mL

於：長野市役所 (5月10日)

400mL	200mL	合計	血液量
53人	0人	53人	21,200mL

於：(株)八十二銀行昭和通営業部 (5月23日)

400mL	200mL	合計	血液量
15人	0人	15人	6,000mL

於：NTTタウンページ(株)信越営業本部 (1月22日)

400mL	200mL	合計	血液量
12人	0人	12人	4,800mL



鯉のほりがはためく頃となり、原田会長から新しいアクティビティにつながるお話がありました。「こども食堂」は貧困対策だけでなく、こどもの健やかな成長を願い、地域活動として市民の意識を高めることに意義があります。食材を提供だけでなく、食事を用意する食育、学習ボランティアによる学習支援を通じて支援の輪が広がることを期待したい。

中高一貫校である市立長野からインターシップ（就業体験）の機会を提供頂きたいとの要請を受けました。地元で育てた優秀な生徒が地元の職場に定着して欲しい気持ちは誰しも同じ、地元中小企業経営者の集まりであるライオンズクラブに受入の申出があったことは有り難い。また、薬物乱用防止について講演依頼もあったとのこと、地域社会でライオンズクラブの存在を認知頂けたことは先達メンバーの運動の成果と感謝したい。

ゲストスピーチは「親子で楽しむ音と絵本のコンサート活動について」と題してトークと演奏がありました。「おむすびころりん ストントン もう一つ食べたい ストントン」とメンバー全員で唱和し、絵本と音楽を合わせることで子どもが楽しみながら絵本に親しむことが出来ることを体験しました。コンサートのほんの一部分を紹介頂いたとのことで、「コンサート開催の折にはご参加を」と依頼されました。

花が咲き、いよいよライオンズクラブ活動が本格化します、活動資金獲得のチャリティゴルフ、献血活動、河川清掃、地区・複合年次大会への参加などなどお願いされました。

例会出席率68名中44名（出席率65%）

（広報委員 L. 星野 直信）

これからの予定

6/7(木) 12:30～ 第1例会 於：ホテル国際21
 6/14(木) 17:00～ 準備理事会 於：メルパルク長野
 18:00～ 現・次期合同理事会 於：
 6/21(木) 18:00～ 引継ぎ例会 於：ホテル国際21
 6/25(月) 16:00～ 広報委員会 於：事務局
 6/28(木) 18:00～ メーク・アップ 於：ホテル国際21ロビー

会長挨拶に先立ち、「NPO法人ながのこどもの城 いきいきプロジェクト」理事：小笠原憲子様を紹介され、ゲストスピーチの依頼もありました。

会長挨拶では、5月22日に行われた長野LCチャリティーゴルフの成功（晴天・50組200名以上の参加）の報告と御礼、そして参加していただいた方々を、和やかにお迎えできたという感想が述べられました。

また、上田市で行われ当クラブから12名が参加した、334-E地区年次大会での各分科会の、様子・報告を始め3月までのクラブ実績も報告されました。当クラブは後述の様に各部門で高く評価されました。

年次表彰ではアクティビティ功労賞の銅賞と献血賞を受賞。（52クラブ中：家族会員を含めた会員数は2位・アクティビティを金額換算すると6位・労力＝人にかける時間では4位・献血採血量は1位…）

地区年次大会アワードの受賞では、ガバナー感謝状がL. 山浦悦子に。ガバナースペシャルアワードLCIF優秀賞でL. 西宮登喜男がMJF10回目で受賞。おめでとうございました。…ウォ～…

委員会報告は、山際悟郎事業委員長よりチャリティーゴルフが無事終了したことへの御礼。L. 橋本和彦から5月26日に行われる2R環境保全活動の河川清掃参加のお願い、L. 高木真から本日の出席率について発表がありました。テールツイスターの登場ではL. 市川さとみとL. 北澤哲也が登場。同時に若林幹事から幹事報告がされました。

そして、前述の小笠原憲子様から「こどもカフェの取り組みについて」スピーチされました。こども広場など子育て支援の拠点施設増設・子どもの貧困率やそれに伴う進学に向けた学習支援・そして活動の成果や課題を写真、資料で説明されました。支援事業に重点を置いたスピーチに、腕組みをしてうなづく者、メモを取る者、シャッターを押す者など、みんなが我が事のように真剣に聞き入っていました。

最後に会長より支援金が渡され、小笠原理事からは丁寧な御礼の言葉もいただきました。お役に立てることがあれば何かしたい…！ライオンズの原点に触れることが出来た例会でした。

例会出席率68名中36名（出席率53%）

（広報委員 L. 清水 威彦）

長野 L I O N No.607

長野市南県町685-2 長野県食糧会館4F
 長野ライオンズクラブ発行
 TEL (026) 235-3883
 FAX (026) 234-4397
 会報編集者 L. 星野 直信